

あかつき園再整備：新施設の機能イメージ（案）と再整備までの段取り（案）

(1) 新施設の機能イメージ（案）

①新あかつき園（市立施設部分）の機能イメージ（案）

◇生活介護40名（既存10名+新規30名）

- ・入浴設備（参考：ささゆり園は個浴1基+特殊浴槽2基）

◇就労継続支援B型10名

- ・製袋事業の継続

◇規模

- ・延床面積1500㎡～2000㎡程度。2～3階建て。（参考：現あかつき園の延床面積810㎡）

②ショートステイ事業（案）

◇市の短期入所のあり方についての考え方（※「第7期障害福祉計画」より）

- ・市としては、身近な地域で利用できるよう引き続き整備を促進。
- ・また、地域生活支援拠点等の機能「緊急時の受入対応体制の確保」に対応できるよう、市立あかつき園の再整備等に併せて検討。

（現状の基盤体制）・市内民間ショートステイは、3カ所36床

- ・市緊急時支援事業で、市外事業所9カ所と市内高齢者施設2カ所

◇敷地内での民営によるショートステイ事業の実施に向け検討協議中（費用対効果、効率性、持続可能性など）

- ・以前と同様の「単独ショートステイ事業」
- ・居宅介護など「自主事業と併設したショートステイ事業」等

◇定員4～5人程度、うち緊急枠として市が1～2人を確保する。

(2) あかつき園再整備での施設配置案と工事の流れ（案）

※別添